

1 教科目標

- (1) 生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 評価の観点及びその趣旨

- ・知識・技能：生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。
- ・思考・判断・表現：生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
- ・主体的に学習に取り組む態度：よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、創造し、実践しようとしている。

3 指導計画・評価計画表

| 【3年】題材  |                   | 時数 | ○学習目標 / ・学習活動  | 評価規準・評価方法                               |   |   |
|---------|-------------------|----|--|---|---|---|
|         |                   |    |  | 知識・技能                                   | 思考・判断・表現                                    | 主体的に学習に取り組む態度   |
| 1<br>学期 | D<br>身近な消費生活と環境   | 1  | ○契約について理解する。<br>○消費生活におけるトラブルについて理解し、その予防方法、対処方法がわかる。<br>・消費生活のトラブルについて知り、トラブルの原因を考える。 | ・トラブルへの予防、対応の仕方がわかる。<br>ワークシート          |   | ・契約の意味やルールが理解できる。<br>ワークシート                             |
|         |                   | 1  | ○消費者を支えるしくみを理解し、消費者の権利と責任について考える。<br>・消費者を支えるしくみについて知る。                                | ・消費者を支える法律や機関の必要性を理解している。<br>ワークシート     |   | ・消費者として主体的な取り組みをしようとしている。<br>ワークシート                     |
| 1<br>学期 | A<br>家族・家庭と子どもの成長 | 1  | ○幼児期への関心をもつ。<br>・自分の幼児期をふり返り、幼い頃の夢やエピソードなどをまとめる。                                       |   | ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。<br>ワークシート   | ・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。<br>ワークシート<br>ハンドノート |
|         |                   | 1  | ○幼児の身体の発達について、発達の方向性や順序性とともに、個人差があることを理解する。<br>・幼児と今の自分の脈拍の違いについて知り、幼児の体の発達の特徴について考える。 | ・幼児の身体の発達の特徴について理解している。<br>ワークシート       |   |   |
|         |                   | 1  | ○幼児の言語・認知・情緒・社会性等の発達について理解する。<br>・家族に抵抗する幼児を想像し、幼児の心の発達の特徴について理解する。                    | ・幼児の心の発達の特徴について理解している。<br>ワークシート        |   |   |
|         | 2<br>幼児の生活と遊び     | 1  | ○子どもが育つ環境としての家族や周囲のおとなの役割について理解する。<br>・幼児が基本的な生活習慣を身に付けていく過程での家族や周囲のおとなの役割を考える。        | ・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。<br>ワークシート | ・幼児との関わり方について解決策を構想している。<br>発言の様子<br>ワークシート |   |
|         |                   | 2  | ○自分の実践的・体験的な活動を通して、幼児にとっての遊びの意義を理解する。<br>・幼いころに遊んだ経験を思い出し、幼児がいろいろな遊びで育つ                | ・幼児にとっての遊びの意義について理解している。<br>ワークシート      |   | ・よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。          |

|         |                       |                  |  |  |  |   |
|---------|-----------------------|------------------|--|--|--|---|
|         |                       |                  | 力について考える。  | 活動の様子  |  | ワークシート  |
|         |                       | ⑦幼児の遊びを支える       | 1<br>○幼児にとって遊びは生活そのものであり、十分な遊びを経験できる環境が重要であることを理解する。<br>・幼児のために工夫された遊び道具や遊び場所について調べ、遊び道具の役割や遊ぶ環境について考える。 |  | ・幼児との関わりについて解決策を構想し、考察したことを論理的に表現している。<br>ワークシート |   |
|         | 1<br>日常着の活用           | ③衣服の構成           | 1<br>○洋服と和服の構成のちがいや和服の着方を知る<br>・浴衣の着用体験を通して衣服の構成や日本文化について理解する。   | ・和服と洋服の構成の違いや着方について理解している。<br>活動の様子<br>ワークシート            |  |   |
| 2<br>学期 | 3<br>・<br>幼児とのふれ合い    | ①ふれ合い体験の前に       | 1<br>○幼児とのふれ合い体験について自分の課題をもち、ふれ合うときの留意点を理解する。<br>・さまざまな幼児がいることを理解し幼児との接し方を考える。                           | ・幼児との関わり方について理解している。<br>ワークシート                           | ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。<br>ワークシート        | ・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。<br>・幼児との関わり方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 |
|         |                       | ②ふれ合い体験をする       | 2<br>○幼児とのかかわり方について身につけた基礎的・基本的な知識を活用し工夫してふれ合う。<br>・幼児に合った接し方や遊びを工夫し、考える。                                | ・幼児との関わり方について理解している。<br>実習の様子                            |  | ・よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。<br>ワークシート                            |
|         |                       | ③ふれ合い体験をふり返る     | 1<br>○幼児とのかかわり方について、感じたことや考えたことを話し合い、幼児への理解を深める。<br>・幼児との触れ合い活動を通して、学んだことを発表する。                          | ・幼児との関わり方について理解している。<br>発表の様子                            | ・幼児との関わり方について解決策を構想している。<br>ワークシート               |   |
| 3<br>学期 | 4<br>・<br>これからのわたしと家族 | ①中学生と家族とのかかわり    | 1<br>○家族関係をよりよくする方法を考える。<br>・ロールプレイングをして家族の気持ちを考えよう。   |  | ・家族関係をよりよくする方法を考える。<br>ワークシート                    | ・ロールプレイングに積極的に取り組んでいる。<br>活動の様子   |
|         |                       | ②これからのわたしと家族との関係 | 1<br>○これからの自分と家族とのかかわりや自分の生活に関心をもつ。<br>・未来設計図を作成する。  | ・家族関係の変化を理解できる。<br>ワークシート                                |  | ・自分と家族のかかわりや自分の生活に関心をもつ。<br>ワークシート  |
|         |                       | ③世代を超えた人びとと交流して  | 1<br>○家庭生活と地域とのかかわりについて考え、人々と協力しながら行動することの大切さがわかる。<br>・ボランティア活動の事例や中学生にできる支援活動を考え発表する。                   | ・話し合いを通して、地域の人びととのつながりの大切さに気づくことができる。<br>ワークシート<br>活動の様子 |  | ・家庭生活が地域の人びととのつながりの大切さに気付くことができる。<br>ワークシート   |

|     |              |     |   |   |  |
|-----|--------------|-----|---|---|--|
| 3学期 | 5. 持続可能な家庭生活 | 1   | <p>○誰もが尊重される家庭・地域の生活をめざして、課題を見つけ、実践的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族，地域，社会でのさまざまな問題を把握し，持続可能な社会に向けてできることを考える。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会や環境に配慮した家庭・保育・地域などの生活について問題を見いだして課題を設定している。</li> <li>・社会や環境に配慮した生活について考え，工夫している。</li> </ul> <p>ワークシート<br/>活動の様子</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会を目指して，家庭・保育・地域などについて，工夫し創造し，実践しようとしている。</li> <li>・自立した消費者として，社会や環境について，課題の解決に主体的に取り組む，工夫し創造し，実践しようとしている。</li> </ul> <p>ワークシート</p> |
|     | 3年間をふり返って    | 0.5 | <p>○3学年間の学習を振り返り，多くのことができるようになったことに気づく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容ごとにふり返らせ，これからの生活で生かしていきたいことを考える。</li> </ul>             |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭分野で学習したことをこれからの生活に生かそうとしている。</li> </ul> <p>ワークシート</p>  |